

事業報告書

令和 6 年度は、コロナ禍を経て変化した地域課題や新たな制度・施策の動向を踏まえてまとめた第 3 次地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間見直しに基づき、誰もが共に支えあい、自分らしく安心して生活することができる地域づくりの一環として、社会的孤立防止のための居場所づくりや、支える側・支えられる側が固定されない、誰もが役割をもって主体的に参加できるようなボランティアや地域活動の推進や仕組みづくりに取り組んだ。

重点事業として、『参加支援』をテーマに「縁起プロジェクト」「男性の居場所づくり事業」「ボランティア・社会参加による介護予防」の各事業の取り組みをとおして、新たな層への社会参加やボランティア活動等地域活動への参加の機会を創出した。さらに今年度は社協の総合力を活かして、地域づくりシンポジウムや講演会、参加支援あり方検討会を開催し、『参加支援』について地域住民の理解を広げた。

地域福祉推進事業では、地区担当職員の配置により継続的に地区福祉委員会等の活動支援に取り組んだ。また、教育委員会や市内小学校との連携による福祉教育については実施校が増加した。

ボランティアセンター事業については、令和 5、6 年度の傾聴ボランティア養成講座修了者を対象に月 1 回傾聴ボランティア交流会を開催し、ボランティアグループ化に向けて継続的な活動につながった。

新型コロナ特例貸付のフォローアップとして、償還・免除、猶予等の手続支援を行うとともに、ファイナンシャルプランナーによる相談会を実施した。

啓発事業として実施した、成年後見制度利用促進の『終活講座～入門編～』や地域自殺対策強化事業の『睡眠と健康』の講演会は、市民にとって関心の高いテーマ設定とすることで多くの参加者があった。

地域共生社会の実現に向けて、関係者・関係機関と連携し以下のとおり地域福祉活動を推進した。

〔1〕法人運営関係

1. 会議

法人の運営を円滑にするため下記の会議、研修会を開催した。

(1) 定例理事会の開催	10 回
(2) 三役会の実施	2 回
(3) 定例評議員会の開催（書面決議含む）	3 回

- | | |
|--------------------|-----|
| (4) 監査の実施 | 1 回 |
| (5) 評議員選任・解任委員会の開催 | 3 回 |

2. 法人への寄附

寄託件数	2 件
寄託金額	310,000 円

〔2〕地域福祉事業の推進

平成 7 年度より取り組んでいる『小地域ネットワーク活動』は市内すべての地区で一人暮らし高齢者や高齢者・障がい者世帯等への個別支援活動や、町内会館等でのふれあいきいきサロン活動や子育てサロン、世代間交流会などが開催されている。特に、世代間交流会が大きく増加しており、対象をしぼらない交流の必要性が広がってきている。

平成 25 年度から継続して行っている「地域の暮らしを話す会」についても、地区の状況に合わせて開催された。

1. 小地域ネットワーク活動地区の指定

- | | |
|----------|---------------------------|
| 《 7 年度～》 | (1) 日新地区福祉委員会連合会・・・〔4 支部〕 |
| | (2) 佐野台地区福祉委員会・・・〔4 支部〕 |
| | (3) 北中地区福祉委員会・・・〔3 支部〕 |
| | (4) 三小地区福祉委員会・・・〔3 支部〕 |
| | (5) 末広地区福祉委員会・・・〔6 支部〕 |
| 《 8 年度～》 | (6) 一小地区福祉委員会・・・〔8 支部〕 |
| 《 9 年度～》 | (7) 長滝地区福祉委員会・・・〔5 支部〕 |
| 《10 年度～》 | (8) 上之郷地区福祉委員会・・・〔7 支部〕 |
| 《11 年度～》 | (9) 大土地地区福祉委員会・・・〔2 支部〕 |
| 《12 年度～》 | (10) 長坂地区福祉委員会・・・〔8 支部〕 |
| 《13 年度～》 | (11) 日根野地区福祉委員会・・・〔10 支部〕 |
| 《14 年度～》 | (12) 南中地区福祉委員会・・・〔4 支部〕 |
| | (13) 中央地区福祉委員会・・・〔6 支部〕 |
| 《15 年度～》 | (14) 二小地区福祉委員会・・・〔9 支部〕 |

2. 連絡会の開催

- | | |
|-------------------|-----|
| (1) 地区福祉委員会連絡会の開催 | 4 回 |
| (2) 支部連絡会の開催 | 1 回 |

3. 研修会・講座等の開催

- (1) 子育てサロン実施地区研修会・連絡会

開催日 / 令和 6 年 9 月 11 日 (水)

内 容 / 「ママパパたちの興味関心を知ろう！ 現代ママパパのニーズとは？」
「地域主催はここが強み！ 地域主催の子育てサロンだからできること」

講師：特定非営利活動法人 おやとこらいぶねっと

参加者 / 28 名

(2) 小地域ネットワーク活動報告集会の開催

開催日 / 令和 7 年 2 月 28 日 (金)

内 容 / 実践発表「I♡小ざくら」

小ざくらネット (二小地区福祉委員会)

「お外だよ！全員集合」

長滝地区福祉委員会 新長滝支部福祉委員会

講演：「その人らしく生きていくことのできる地域を
目指して」

講師： ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰

新崎 国広 氏

参加者 / 234 名

(3) 小地域を支えるボランティア講座

より市民に近いところで開催できるように、出張講座として行った。

日時	地区	内容
4 月 14 日(日)	東上支部	さのトレ体操について
4 月 19 日(金)	西出支部	フレイル予防について
6 月 8 日(土)	一小地区	シャッピーハウスについて
6 月 19 日(水)	長滝地区	さのトレ体操について
6 月 26 日(水)	長滝地区	熱中症予防について
9 月 18 日(水)	西佐野台支部	お口の健康について
9 月 19 日(木)	南中地区	大阪防災アプリの活用
10 月 12 日(土)	日根野地区	フレイルについて
10 月 19 日(土)	松風台支部	福祉委員会活動・包括支援センターについて
10 月 24 日(木)	南泉ヶ丘支部	車いすについての説明と使い方
11 月 16 日(土)	大木支部	フレイル予防・口腔体操
11 月 16 日(土)	一小地区	栄養講座
11 月 17 日(日)	旭町支部	メッセージノートについて
11 月 20 日(水)	長滝地区	自分らしい最期を迎えるための心と身体の終活講座
11 月 24 日(日)	佐野台支部	栄養士による高齢者のための栄養講座
12 月 9 日(月)	佐野台支部	認知症の理解
1 月 19 日(日)	末広地区	福祉委員会について
1 月 25 日(土)	一小地区	障がいの理解 (やさしい気持ち)
2 月 26 日(水)	長滝地区	人生会議
3 月 14 日(金)	東佐野台支部	車いすについての説明と使い方

(4) 学校における福祉教育への協力

日時	学校	対象	内容
9月20日(金)	第三小学校	1・2年生	ボッチャについて
		3・4年生	車いすについて
		5・6年生	ボランティア理解
10月18日(金)	末広小学校	3年生	障がい理解
11月7日(木)	上之郷小学校	1・2年生	ボッチャについて
11月13日(水)	第二小学校	全学年	ボッチャについて
11月28日(木)	第一小学校	6年生	アンプティーサッカー
12月4日(水)	日根野小学校	3年生	車いすについて
12月13日(金)	第二小学校	3年生	車いすについて
1月10日(金)	中央小学校	5年生	車いすについて
1月29日(水)	佐野台小学校	6年生	アンプティーサッカー
2月3日(月)	大木小学校	2年生	手話体験
2月10日(月)	第一小学校	5年生	車いすについて
2月13日(木)	上之郷小学校	3年生	車いすについて

計 9校 14回 実施

4. 小地域ネットワーク活動の実績

《個別訪問活動》

項目 支部	ネット数 (世帯)	月1回以上の定期的な訪問(世帯)			延べ 訪問回数	延べ 訪問人数	登録協 力員数
		65歳以上 独居高齢者	65歳以上 高齢者世帯	その他 障がい者他			
日新地区	220	209	10	1	2,540	5,488	53
佐野台地区	275	220	49	6	3,612	13,992	111
北中地区	281	280	0	1	3,309	6,237	64
三小地区	98	98	0	0	2,007	4,003	59
末広地区	51	45	2	4	1,163	2,250	77
一小地区	147	144	2	1	2,368	4,075	137
長滝地区	97	70	3	24	2,917	4,688	89
上之郷地区	69	56	8	5	1,286	2,572	79
大土地区	47	44	2	1	562	886	46
長坂地区	286	233	27	26	4,576	8,407	124
日根野地区	225	193	32	0	3,017	5,418	164
南中地区	133	133	0	0	1,702	2,602	65
中央地区	208	204	1	3	2,908	7,350	124
二小地区	187	183	4	0	2,546	3,419	89
合計	2,324	2,112	140	72	34,513	71,387	1,281

《グループ支援活動》

項目 支部	実施回数	グループ支援活動内訳			参加者内訳	
		いきいきサ 食事会	世代間交流会	子育てサロン	対象者	関係者
日 新 地 区	353	338	4	11	4,568	1,013
佐 野 台 地 区	291	285	6	0	4,483	1,503
北 中 地 区	28	12	6	10	519	235
三 小 地 区	210	130	28	52	2,444	1,241
末 広 地 区	255	246	9	0	4,105	1,594
一 小 地 区	361	297	42	22	4,922	2,289
長 滝 地 区	163	138	14	11	2,493	1,197
上 之 郷 地 区	83	72	1	10	864	406
大 土 地 区	34	7	27	0	985	273
長 坂 地 区	311	296	15	0	4,501	1,143
日 根 野 地 区	131	87	22	22	3,303	1,107
南 中 地 区	66	35	20	11	808	284
中 央 地 区	206	183	1	22	4,053	569
二 小 地 区	128	65	41	22	2,727	815
合 計	2,620	2,191	236	193	40,775	13,669

5. 地域の暮らしを話す会の実施

地区	日 時	場 所	参加者数
日 新	12 月 16 日 (月) 18:30～	ホテルニューユタカ	40
佐野台	10 月 13 日 (日) 13:30～	南泉ヶ丘町会館	4
北 中	11 月 19 日 (火) 19:30～	鶴原町会館	17
三 小	9 月 29 日 (日) 10:00～	旭町会館	37
末 広	1 月 19 日 (日) 19:00～	東羽倉崎南町集会所	38
一 小	8 月 23 日 (金) 19:00～	西本町会館	37
長 滝	11 月 20 日 (水) 19:00～	長滝第一町内会館	26
上之郷	11 月 22 日 (金) 19:00～	上之郷コミュニティセンター	17
大 土	2 月 23 日 (日) 19:00～	土丸町会館	22
長 坂	11 月 26 日 (火) 19:00～	北部市民交流センター	31
日根野	2 月 8 日 (土) 18:30～	日根野公民館	30
南 中	10 月 23 日 (水) 19:30～	南部市民交流センター	16
中 央	10 月 5 日 (土) 10:30～	松風台会館	21
二 小	10 月 25 日 (金) 19:00～	高松総合会館	26
延べ参加者数合計			362

6. 地域福祉活動計画の推進

- (1) 地域福祉活動計画推進委員会の開催 1 回

7. 生活支援体制整備事業

平成 30 年度より第 1 層生活支援コーディネーターを 1 名配置、令和元年度には第 2 層生活支援コーディネーターを 2 名配置し、令和 2 年度には第 2 層生活支援コーディネーターを 1 名増員し住民による支えあい活動を推進した。

- (1) コミュニティカフェ実施主体連絡会の開催

開催日 / 令和 6 年 8 月 27 日 (火)
内 容 / ボランティアの活動内容紹介と情報交換会
参加者 / 25 名

- (2) 各種会議への参画

地域福祉計画推進審議会・地域福祉活動計画推進委員会、地域福祉計画庁内検討会議、地区福祉委員会連絡会、社協地区担当者会議、地域の絆づくり担当者会議、医療介護連携事業事務局会議、地域ケア会議全体会、自立支援型地域ケア会議、ロコトレ会議

- (3) 介護サービス担い手（泉佐野市生活援助サービス従事者）養成研修の実施

3 日間×2 クール
合計参加者数/24 名（24 名修了証発行）

8. 居場所と交流機会の提供

- (1) サテライト事務所「シャッピーハウス」の開設

誰でもふらっと立ち寄れる地域の居場所づくりを目的に、喫茶スペースやチャリティショップを運営。また、ボランティアグループや各種団体の活動拠点として会議室の貸し出しも行っている。シャッピーハウスを地域住民に知ってもらい、平常時の利用促進のために、掘り出し市やPRイベントを実施した。また、令和 6 年度からはシャッピーハウスボランティアを募り、シャッピーハウスを拠点にボランティア活動を行っている。

①掘り出し市

開催日 / 第 1 回 令和 6 年 6 月 5 日 (水)
第 2 回 令和 6 年 10 月 10 日 (木)
内 容 / 市民・事業所による持ち寄り品の販売
場 所 / シャッピーハウス館内
参加者 / 第 1 回 63 名 第 2 回 51 名

②PR イベント

開催日	内 容	対 象	参加者数
3 月 25 日(火)	お茶会～ボランティアによる 茶の湯体験～	どなたでも	31

③ 貸会議室利用件数

	相談室	会議室	合計
午前	28	10	38

	相談室	会議室	合計
午後	34	10	44
合計	62	20	82

④シャッピーハウス利用者数

内容	延べ人数
貸会議室	408
ボランティアセンター事業補助活動	244
シャッピーハウスボランティア	52

(2) 男性の居場所づくり事業 **【令和6年度重点事項】**

男性が主体となり、相互の協力のもとに地域の男性が気軽に集い交流を行う居場所づくりを目的に実施。

①男の珈琲道場 ～onigiricoffee～ (いずれもコープ泉佐野店にて実施)

開催日	内 容	参加者数
5月22日(水)	様々な抽出器具の珈琲入れ	12
6月26日(水)	産地別で珈琲の飲み比べ	12
7月24日(水)	珈琲に合うフードペアリング	11
8月28日(水)	オリジナルのドリップバッグの作成	10
9月18日(水)	コミュニティカフェ「道楽珈琲」の開催	10
		来場者 35

②男の珈琲道場 ～小川珈琲～ (いずれもコープ泉佐野店にて実施)

開催日	内 容	参加者数
12月3日(火)	コーヒー淹れ方講座	13
12月10日(火)	振り返りと交流会	13

③主体的な取り組み

開催日	場所	内 容	参加者数
12月8日(日)	社会福祉 センター	コミュニティカフェ 「道楽珈琲」の開催	6 来場者 100
12月10日(火)	シャッピー ハウス	就労継続支援B型事業所の パン販売時に、珈琲を淹れ るボランティア活動	7

〔3〕災害に強い街づくり事業の推進

地域福祉活動支援の一環として、必要に応じて情報提供や相談支援を行った。

1. 災害時図上訓練用マップの提供 0 地区

2. 自主防災会組織等への活動支援・出席等

防災関係相談支援：延 63 件

訓練・会議等出席状況：延 5 件

3. 災害ボランティアセンター設置模擬訓練等の開催

社協役職員・災害協定団体・災害時事前登録ボランティアとともに模擬訓練を開催。
令和 6 年度は協定団体のエリアが重なっている田尻町・熊取町の社会福祉協議会の役職員にも参加をいただいた。

開催日	内 容	参加者数
11 月 6 日 (水)	BCP 訓練 ① ワークショップ「災害ボランティアセンター開設を前提とした通常業務の優先付けと職員配置」 ② 「泉佐野市の災害対応」 講師：泉佐野市危機管理課 木内利昭氏 ③ 「大阪府社協の災害対応」 講師：大阪府社会福祉協議会 本田和也氏	職員 20 名
3 月 8 日 (土)	災害ボランティアセンター設置模擬訓練 ① 災害ボランティアセンターについて 説明：泉佐野市社会福祉協議会 事務局長 納田 かおり ② 被災者ニーズききとりの基礎知識 説明：基幹包括支援センターいずみさの 主幹 山本 直哉 ③ ワークショップ	計 65 名 役職員 36 名 協定団体 12 名 近隣社協役職員 6 名 事前登録ボランティア 11 名

4. 災害ボランティア事前登録事業

(1) 事前登録事業 登録者 30 名

(2) 講習会・訓練等の実施

①大阪 880 万人訓練

開催日 / 令和 6 年 9 月 3 日 (火)

内 容 / 大阪府及び泉佐野市からのメール配信後、災害ボランティアセンターへ電話連絡を行うことで、発災時の事前登録者の行動喚起と社協職員の問合せ対応の訓練とした。

参加者 / 9 名

②災害事前登録ボランティア説明会・研修交流会

開催日 / 令和 6 年 11 月 9 日 (土)

内 容 / パラコードブレスレットづくり

参加者 / 19 名

5. 災害時における協力体制の構築

(1) 4 団体との協定継続

- ・泉佐野青年会議所
- ・泉佐野中央ライオンズクラブ
- ・大阪いずみ市民生活協同組合
- ・泉佐野市青年団協議会

6. 被災地への支援活動

- (1) 七尾市災害支援（近畿ブロック派遣）
近畿ブロック社協相互支援協定に基づく七尾市災害VC運営支援
令和6年3月28日（木）～4月3日（水） 職員1名
- (2) 七尾市ボランティアワゴン実施
令和6年6月7日（金）～6月8日（土） 職員4名

〔4〕ボランティアセンター事業の推進

ボランティアが主体となって活動できるよう活動先を増やし、サロン・ド・ボランティアの内容を工夫し、楽しく継続してボランティア活動を行えるようにした。今後、ボランティアグループ化をめざせるよう傾聴ボランティア養成講座受講者への支援を始めた。

1. 各種会議の開催

- (1) ボランティアセンター運営委員会の開催 5回
- (2) ボランティアアドバイザー連絡会の開催 12回
- (3) 登録ボランティアグループ連絡会の開催 2回

2. ボランティア活動のコーディネート

- (1) 個人登録ボランティア

活動の需給調整は4月～3月の間実施。本年度、3月末の登録ボランティアは228名、延べ活動人数は663名である。

分野	施設名	活動内容	延べ活動者数
障がい者(児)	スポーツ教室	スポーツ介助	29
	いいね	レクリエーション補助	14
	ルリエ	レクリエーション補助	122
	木馬園	保育補助	31
	夢・夢・夢	レクリエーション補助	2
高齢者	栄公苑	レクリエーション補助	129
	エルダーケア	レクリエーション補助	88
社 協	声のボランティア	市報朗読	199
	イベント	チャリティバザー手伝い	3
		社協ふれあいクリスマス会 手伝い	4
		ボランティアフェスティバル 手伝い	18
		赤い羽根共同募金 街頭募 金活動	6
		茶の湯体験会 受付・案内	3
		ジャガイモプロジェクト 販売準備	7
		自殺対策予防週間における 街頭啓発活動のティッシュ 配り	8

(2) グループ登録ボランティア

ボランティアグループの育成・支援をするためにボランティアセンターや福祉センターの会議室や機材等の貸し出しを行い、また、社協事業において登録グループに協力を求め、外部からの派遣依頼に対しグループの紹介を行った。3月末の登録ボランティアグループは11グループである。

ボランティアセンターからの活動依頼及び紹介による活動実績は下記のとおり。

グループ名	活動内容	活動回数	延べ活動者数
リフォーム なでしこ	社協ふれあいクリスマス会プレゼント制作	50	200
手話サークル いちよう	社協チャリティバザー手話通訳	1	4
	社協ふれあいクリスマス会手話通訳	1	2
	ボランティアフェスティバル手話通訳	1	2

(3) サロン・ド・ボランティア

毎月1回、ボランティアによる集いを行っている。登録施設から提出される活動予定表を個人ボランティアに確認してもらい申し込み、及び、ボランティア同士の交流会・登録施設との交流・レクリエーションなどを行っている。12月には、サロン・ド・クリスマスを実施した。

3. 講座及び研修会の開催

(1) 傾聴ボランティア養成講座

会話の機会の少ない高齢者や社会的孤立者等の増加により、傾聴ボランティアの必要性が高まっているため、担い手を育成することを目的で昨年度に続き開催。

開催日	内 容	参加者数
10月3日 (木)	傾聴の基礎知識 講師：吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代 氏	16
10月10日 (木)	高齢者心理・認知症理解(認知症サポーター養成講座) 講師：基幹包括支援センター職員	16
10月31日 (木)	傾聴ボランティア活動について、傾聴練習 講師：栄公会職員 吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代 氏	14

4. 新たなボランティア活動への支援

(1) 傾聴ボランティア交流会

令和7年1月より高齢者施設の入居者対象に傾聴活動を開始。令和5年度・令和6年度に傾聴ボランティア養成講座を受講された方々が、活動を行う中で、横のつながりや安心して継続な活動に繋がり、スキルアップの機会となるよう、月1回交流会を開催している。

5. 各種行事

(1) 障がい児者ふれあい交流会

パラスポーツ「ボッチャ」を通じて、障がいの理解促進と交流を図るために開催。

運営者向け・初心者向けスクールと大会を実施。

【ボッチャスクール】

開催日 / 令和6年8月17日(土)
内 容 / ルール説明・投球練習
講 師 : 大阪体育大学 准教授 曾根裕二氏
場 所 / J・COM 末広体育館
参加者 / 19名 協力者 / 15名

【ボッチャ大会】

開催日 / 令和6年9月1日(日) 台風10号の影響により中止

(2) 第45回 社協チャリティバザー

社会福祉関係団体及び協力団体・グループや市民の協力を得て、あらゆる品物を市価の半額程度で販売。売上金はすべて市民の福祉活動のために使用する。開催に先立ち、共催団体による準備会を開催した上で、物品提供・寄付金の受付を行った。

売上金 / 1,071,687円
開催日 / 令和6年12月8日(日)
内 容 / 物品販売・オークション等
場 所 / 市立社会福祉センター
協力者 / 前々日 4名、前日 60名、当日 63名

(3) 第46回 社協ふれあいクリスマス会

障がいをもつ児童や家庭児童相談員や教育委員会が関わっている子どもを対象に開催した。

開催日 / 令和6年12月14日(土)
内 容 / プログラム(特技ボランティアの中西氏と実行委員による音楽の楽器演奏や歌唱、職員によるハンドベル、プロのクラウン大道芸)、プレゼント、ケーキの配布
場 所 / エブノ泉の森ホール レセプションホール
参加者 / 対象児童名 35名・同伴者 75名・ボランティア 22名 合計 132名

(4) 第11回 ボランティアフェスティバル

1人でも多くの人たちにボランティア活動について関心を持っていただくとともに、潜在的なボランティアを発掘すること、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、開催。

開催日 / 令和6年5月25日(土)
内 容 / 登録ボランティアグループによる体験・PRブース、ステージイベント、福祉事業所による物販ブース、災害ボランティア事前登録ブース
場 所 / エブノ泉の森広場・生涯学習センター多目的室
参加者 / 来場者 284名
協力者 / 前日(準備日) 23名、当日 137名

6. 善意銀行 寄託・払い出し状況

寄 託 件 数	13
寄 託 金 額	205,400 円
寄 託 物 品	ネームストラップ、アルファ化米（五目御飯）、マスク、おむつ、玉ねぎ

払 い 出 し 件 数	5
払 い 出 し 金 額	① ふれあいクリスマス会 243,402 円 ② 心配ごと相談事業 139,241 円 ③ 障がい児者ふれあい交流会 109,447 円 ④ ボランティアグループ 応援助成金 130,155 円 ⑤ 貸出用備品購入 105,306 円 ----- 合 計 727,551 円

〔5〕総合相談事業の推進

『心配ごと相談所』の相談実績は以下のとおりで、内容に応じて関係機関等と連携し、問題解決の調整を行った。

1. 心配ごと相談所の開設

相 談 員 数	14 名
開 設 延 日 数	44 日
出席延相談員数	83 名
相 談 者 数	22 名
相 談 件 数	22 件
相談員連絡会議	2 回

(1) 出張相談

開 催 日	／ 令和 6 年 9 月 25 日（水） 令和 6 年 10 月 16 日（水）
場 所	／ いこらも～る泉佐野
相 談 員	／ 10 名
相談件数	／ 6 件

(2) 相談状況

内容 対象者	家族関係	人 間 其 他 の 関係	病 気	仕 事	法 律	金 銭 関 係	そ の 他	計
高 齢 者	1	4	0	0	1	2	7	15
障 が い 者	1	0	1	1	0	0	0	3
子育て中の親	1	0	0	0	0	0	0	1
そ の 他	2	1	0	0	0	0	0	3
計	5	5	1	1	1	2	7	22

(3) 対応

傾聴・助言 10 件

他機関紹介 12 件（地域型包括支援センター・法テラス）

〔6〕在宅福祉活動の推進

公的サービスで支援できない在宅要援護者の生活上の困りごとを支援するために、『有償協力員派遣事業』（おたがいさまの会）を行い、病院の通院付添いや、入院時の買物・洗濯などの支援、墓掃除など多様なニーズに対して支援を行った。

その他、外出困難な高齢者や障がい者等に対して『福祉車両』及び『車椅子』の貸し出しを行った。

1. 有償協力員派遣事業「おたがいさまの会」

(1) 会員の登録状況 協力会員 / 26 名 利用会員 / 45 名

(2) 支援状況 延べ 273 時間

(3) 協力員連絡会の開催 2 回

(4) 運営委員会の開催 1 回

(5) 説明会の開催 1 回

2. 福祉車両貸し出し

利用者数 16 名 / 貸出回数 延べ 48 回

3. 車椅子貸し出し

利用者数 22 名 / 貸出回数 延べ 28 回

〔7〕基幹型包括支援センターの受託運営

泉佐野市より「基幹型機能強化型地域包括支援センター事業」を受託し、「基幹包括支援センターいずみさの」として下記の取り組みを行った。

1. 高齢者世帯への支援（地域包括支援センター事業等）

(1) 相談状況

相談実人数		150	
相談延べ件数（対応回数）		471	
相談形態内訳	訪問	9	1.9%
	来所面接	192	40.8%
	電話	270	57.3%

相談内容		件数	項目計
介護保険関係	介護保険制度	10	56 件 7.8%
	ケアプラン	17	
	サービス	16	
	施設入所	13	

(2) 事業所向け研修会

開催日	内 容	参加者数
7 月 31 日(水)	事業所向け研修 「日常業務で役立つ糖尿病のキーポイント」	62
10 月 30 日(水)	事例検討会（介護支援専門員対象）	39
11 月 14 日(木)	事業所向け研修「失語症の理解と社会参加」	45
1 月 27 日(月)	事例検討会(介護支援専門員・相談支援専門員対象)	47

(3) ケアマネジャー交流会&勉強会 全 2 回 参加者延べ 30 名

(4) 介護支援専門員連絡会活動支援

- ・ 泉佐野市田尻町介護支援専門員連絡会幹事会開催 4 回
- ・ 泉佐野市田尻町介護支援専門員連絡会主催研修会 2 回 (IT 講座・ケアマネの集い)
- ・ 泉佐野市田尻町介護支援専門員連絡会総会 1 回 3 月 11 日(火)開催

3. 介護予防の推進 【令和 6 年度重点事項】

- (1) 自立支援型地域ケア会議 年 12 回・20 事例
- (2) 短期集中型地域ケア会議 年 12 回・15 事例
- (3) アセスメント訪問の実施支援 1 事例
- (4) さのトレ体操の普及（新規立ち上げ） 3 か所
- (5) 市民向け介護予防講座の開催

開 催 日 / 令和 6 年 11 月 1 日（金）

内 容 / 講座：からだづくりは栄養から
～健康な老後をすごすために～

場 所 / 市立社会福祉センター

参 加 者 / 45 名

(6) 介護支援サポーター事業

①介護支援サポーター養成講座

開催日	参加者数
7 月 11 日(木)	8
2 月 6 日(木)	9

②介護支援サポーター交流会

開催日	参加者数
10 月 8 日(火)	サポーター13、受入施設 10
3 月 3 日(月)	サポーター17、受入施設 7

4. 啓発活動・出張講座・参加会議など

(1) 活動内容の周知

- ①小地域ネットワークの会議で周知
- ②社協だより、みまもり（民児協だより）、地区福祉委員会発行の広報紙へ掲載
- ③教室・講座開催時に活動や介護保険制度の説明

(2) 出張講座等開催状況

開催日	内 容	参加者数
4 月 14 日(日)	日根野東上地区長生会 「運動・さのトレについて」	28
6 月 26 日(水)	長滝地区福祉委員会 「熱中症について」	30
9 月 18 日(水)	西佐野台支部福祉委員会協力員研修 「口腔について」	20
2 月 26 日(水)	長滝地区福祉委員会 「ACP について」	28

(3) 地域健康教室

開催日	内 容	参加者数
9 月 5 日(木)	羽倉崎温泉「脳トレで若返る！」	1
9 月 12 日(木)	なごみ湯 「脳トレで若返る！」	9

5. 認知症施策総合推進事業

(1) 認知症ケアパスの普及、活用 2,000 部

(2) 認知症サポーター養成講座

- ・開催回数 13 回 養成サポーター数 305 名受講

R6 年度末 延べ 7,835 名受講（全国キャラバンメイト連絡会集計）

うち、キッズサポーター養成講座（上之郷小学校）30 名

(3) 認知症サポーターステップアップ講座（チームオレンジの立ち上げ）

- ・開催回数 1 回 受講者数 29 名

(4) 徘徊 S O S ネットワーク事業及び QR コードシール配布事業

- ・登録者数 R7 年 3 月末時点 159 名

- ・泉州圏域市町村徘徊高齢者等ネットワーク会議への参画

- ・事業普及啓発のチラシ配布

- ・徘徊 SOS ネットワーク発信 泉佐野市民 2 件

(5) 初期集中支援チーム事業

- ・事業の周知

- ・支援対象者 5 名 チーム員会議 10 回開催 自宅訪問 8 回実施

- ・初期集中支援チーム検討委員会 2 回（チーム毎に開催）

(6) WAO いずみさの

開催日 / 令和 6 年 9 月 28 日（土）

内 容 / 「認知症の正しい理解」

リョーヤコマツクリニック 院長 小松 良哉氏

「今から始める認知症予防」

りんくう総合医療センター 作業療法士 坂口 宏彰氏

「メッセージノート（エンディングノート）について」

基幹包括支援センターいずみさの認知症地域支援推進員

参加者 / 45 名

- (7) 世界アルツハイマーデーにあわせた周知啓発
- ・展示 1ヵ所（市立中央図書館 令和6年9月1日～9月30日）
 - ・地域健康教室 2ヵ所 10名
- (8) 認知症カフェ主催団体への支援 2ヵ所

6. 在宅医療・介護連携推進事業

- (1) 事務局会議 11回 課題抽出と対応策の検討
- (2) 代表者会議 3月27日(木) 参加機関 16機関
- (3) 医療機関等を訪問し、在宅医療の状況や他機関連携について聞き取り(包括5ヵ所)
- (4) 泉佐野市メッセージノート（わたしの生き方ノート）の地域住民への普及啓発、広報誌への掲載
- (5) 泉州南圏域医療・介護連携推進会議に参加
- (6) 多職種研修会の開催

開催日	内 容	参加者数
11月28日(木)	泉佐野市で「その人らしい暮らし」や「大切にしたいこと」をつなぎ、叶えるための多職種連携で取り組むACPとは	29
12月17日(火)		32

- (7) 泉佐野泉南医師会の看護学生1年生への授業実施
- 2月12日(水) 内容「若年層へのACP啓発、末期がん患者への意思決定支援」

7. 参加会議

地域密着施設運営推進会議

介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会他

8. 障がい者世帯への支援（基幹相談支援センター事業等）

- (1) 総合相談とスクリーニング機能

①相談状況

相談実人数		154
相談延べ件数		567
相談形態内訳	訪問	18
	来所面接	29
	同行	5
	電話	190
	メール	0
	関係機関連絡調整	256
	個別支援会議	65
	その他	4

相談内容	延べ件数
福祉サービスの利用等	314
障がいや病状の理解	164

相談内容	延べ件数
健康・医療	85
不安の解消・情緒安定	38
保育・教育	34
家族関係・人間関係	206
家計・経済	51
生活技術	4
就労	23
社会参加・余暇活動	31
権利擁護	327
その他	16

(2) 相談支援事業所に対する後方支援（専門相談機能） 延べ 267件

(3) 障がい者虐待対応状況

①通報件数	23 件
事実確認後、虐待と判断	8 件
虐待なしと判断	5 件
虐待の判断つかず・確認中	10 件
②障がい者虐待レビュー会議の開催	4 回

9. 自立支援協議会の事務局運営

(1) 事務局会議 6回

(2) 専門部会他会議の運営

①相談員連絡会	3回	／	相談員連絡会幹事会	3回
②就労支援部会	1回	／	就労支援事業所連絡会	4回
③地域移行部会	3回			
④地域生活支援等整備事業	1回			

(3) 相談支援専門員インターバル研修の受け入れ

初任	8名	／	現任	10名	／	主任	2名
サービス管理責任者自前研修受け入れ							1名

(4) 相談支援体制強化（会議等の参加）

「泉州地域障害者基幹相談支援センター連絡会」「相談支援事業所連絡会（児）」
「ジョブネット泉州南会議」「泉南ブロック進路指導関係連絡会」
「泉南支援学校進路懇談会」「ルリエ連絡会」
「要保護児童対策地域協議会障害児部会」「難病患者支援ネットワーク会議」
「退院促進ピアサポート強化事業・茶話会（楓こころのホスピタル）」
「大阪府泉佐野保健所管内精神保健福祉関係機関職員連絡会」
「田尻町地域包括ケア会議」「地域自立支援協議会情報交換会」
「児童発達支援センター相談支援事業所・通所事業所交流会」
「地域の絆づくり登録制度会議」「放課後等デイ・相談支援合同説明会」

(5) 啓発活動

- ・わ∞ねっと（障がい者絵画作品展） 令和6年11月18日～12月9日
- ・就労支援部会にて作成した就労支援パンフレット、授産品リストの配布
- ・小中学校への福祉教育 6校 11回
- ・なんかイイもんマルシェ 6回
- ・事業所等への研修

開催日	内 容	参加者数
11月1日 (金)	心や身体の健康を損ねた人との関わり方 心理的安全性の視点から 講師:株式会社ライフシェア代表取締役 磯遊晃治氏	46
2月21日 (金)	障害者虐待研修 講師:大阪公立大学 大学院 准教授 三田 優子氏	69

(6) 障害区分認定審査会への出席 6回

(7) 泉州地域障害者基幹相談支援センター合同研修会開催 2回 / 企画会議 2回

(8) 事業所連絡会 1回 / 事前打合せ会議 2回

10. 生活困窮者自立支援事業

(1) 相談支援

新規相談受付件数		124
プラン策定前支援終了件数		126
内訳	情報提供のみで終了	67
	他機関へのつなぎで終了	55
	スクリーニング判断前に中断・終了	4
支援決定・確認件数		12
うち、自立に至った件数		6
プラン策定後生活保護受給に至った件数		6

(2) 支援調整会議の開催

20回

(3) 就労準備支援講座の開催

①プロが伝える！清掃体験講座

開催日	内 容	参加者数
9月12日(木)	なぜ、掃除が必要なのか？雑巾の使い方 講師：エルチャレンジ 森田 和成氏	2
9月13日(金)	掃除道具の使い方（モップ・ほうき） 講師：エルチャレンジ 森田 和成氏	1

②お仕事カフェ

開催日	内 容	参加者数
10月31日(木)	企業・事業所との交流イベント 参加企業：4社	2

③まちあるき、お茶会（縁起プロジェクトと合同開催）

開催日	内容	参加者数
11月12日(火)	さの町場散策・お茶会（くらふとや） 講師：泉佐野観光ボランティア協会	4

④ e スポーツ体験会（縁起プロジェクトと合同開催）

開催日	内容	参加者数
3月10日(月)	e スポーツ体験（3種類） 共催：e スタジアム泉佐野	7

(4) 社会参加ステップ事業の開催

障がいや疾病、ひきこもり等、社会参加の機会が少ない人に対し、孤立を解消し、社会参加のきっかけとなるような居場所としての作業・交流 7回

(5) 出張相談会の開催

開催日 ／ 令和6年7月29日（月）
内 容 ／ 「外国人のための相談サービス」
参加者 ／ 11名
共 催 ／ 泉佐野地球交流協会(ica)、大阪府国際交流財団(OFIX)、
泉佐野市社会福祉協議会

(6) 生活困窮相談員向け自主勉強会の開催 10回

開催日	内容
5月23日(木)	事例検討：コミュニケーションが苦手で引きこもっているケースについて 事例提供：包括支援センターしんいけ職員 講師：大阪府ひきこもり地域支援センター 田上 貢 氏
6月27日(木)	事例検討：ひきこもりにより、就労支援にも通院にもつなげない事例 事例提供：泉佐野市役所生活福祉課職員 講師：大阪府ひきこもり地域支援センター 田上 貢 氏
8月22日(木)	在留資格について 講師：大阪出入国在留管理局 井上 友美子 氏
9月26日(木)	事例検討：介入拒否続き中々会うことができないケースの介入について 事例提供：包括支援センターしんいけ職員 講師：大阪府ひきこもり地域支援センター 田上 貢 氏
10月24日(木)	事例検討：コミュニケーションが苦手で引きこもっているケースについて（事後振り返り） 事例提供：包括支援センターしんいけ職員 講師：大阪府ひきこもり地域支援センター 田上 貢 氏

開催日	内容
11月28日(木)	事例検討：連絡が取れなくなった方の支援について 事例提供：包括支援センター泉ヶ丘園職員 講師：大阪府ひきこもり地域支援センター 田上 貢 氏
12月26日(木)	国民年金の納付免除・猶予について 講師：貝塚年金事務所 国民年金課長 草場 敬敏 氏
1月23日(木)	事例検討：本人は支援を希望するが夫が支援を希望しない ケース 事例提供：包括支援センター泉ヶ丘園
3月27日(木)	生活困窮者自立支援法の改正について 説明：基幹包括支援センター職員

11. 母子事業

(1) 子育て世代包括支援センター業務

①妊娠届の受け付け・母子健康手帳の交付および面接

妊娠届 受理数	時期						うち支援 プラン数	アセスメントシ ートにチェック がついた妊婦数	
	～11 週	12-19 週	20-27 週	28週 ～	不明	産 後			
171	164	4	2	1	0	0	29	62	うち特定 妊婦数 16

うち、新池圏域外 34 件(日根野中圏域 18/佐野中圏域 4/長南中圏域 5/

第三中圏域 7)

(2) 利用者支援事業

妊娠期から子育て期までの社会的な支援を必要とする家庭の発見・相談・専門機関の紹介などの情報提供を行う。

①啓発活動

- ・6月23日(日) とびら FAMILY マーケット in 泉の森 with おさがりリサイクル
- ・7月7日(日) 泉佐野市地球交流協会 ica 主催「子どもの国際交流」

②年間相談件数

実人数	来所相談	訪問相談	電話相談	情報収集	関係機関連絡
22	6	7	34	23	57

(3) 地域型包括支援センターへの後方支援

①母子担当者会議の開催協力

子育て世代包括支援センター情報交換会 3月26日(水) 14名出席

②研修会・学習会の開催

開催日	内 容	参加者数
9 月 30 日(月)	「支援が必要な家庭のアセスメントとサポートプランの作成」 講師：四天王寺大学看護学部教授 上野 昌江氏	11

1 2 . 地域自殺対策強化事業

(1) 普及啓発事業

① 相談窓口周知チラシ配付 通年 対象者：地域住民・関係機関等

② 自殺対策強化月間啓発事業（相談窓口の啓発）

開催日 / 令和 6 年 9 月 2 日(月) ～ 9 月 16 日(月)

令和 7 年 3 月 17 日(月) ～ 3 月 31 日(月)

場 所 / 市役所 1 階ホール

内 容 / ポスター展示、相談窓口の紹介チラシ等

③ 街頭啓発（ティッシュに相談先のチラシを入れ配布）

開催日 / 令和 6 年 9 月 2 日(月) 場所：南海泉佐野駅前

令和 6 年 9 月 3 日(火) 場所：JR 日根野駅前

令和 7 年 3 月 3 日(月) 場所：南海泉佐野駅前

令和 7 年 3 月 4 日(火) JR 日根野駅前が雨天の為中止

④ 講演会：地域住民対象

開催日	内 容	参加者数
3 月 6 日(木)	講演「睡眠と健康 ～こころとからだの健康は良い睡眠から～」 講師：医療法人上島医院 南大阪睡眠医療センター 睡眠専門医 渥美 正彦 氏	53

(2) 人材養成事業

開催日	内 容	参加者数
9 月 10 日(火)	講演「泉佐野市の自殺の現状・高齢者のうつと自殺」 講師：関西サナトリウム 精神保健福祉士 仲井氏 対象：民生員児童委員	105

(3) ゲートキーパー養成事業

開催日	内 容	参加者数
9 月 11 日(水)	ゲートキーパー養成講座 対象：地域住民	20
10 月 22 日(火)	ゲートキーパー養成講座 中級編 対象：関係機関	24

(4) 若年層対策事業

①特別展示「あなたの心が軽くなるために」

開催日 / 令和 6 年 7 月 26 日(金) ～ 8 月 28 日(水)

場 所 / 中央図書館

②講演会

開催日	内 容	参加者数
6 月 6 日(木)	講演「子供たちからの SOS の受け止めと対応について ～若年者の自殺対策の基本～」 関西医科大学 精神神経科学科 池田 俊一郎氏	41

(5) 相談支援事業

- ・ 対面相談 2 件
- ・ 訪問相談 29 件
- ・ 電話相談 88 件

13. 成年後見支援センター（中核機関）事業

(1) 相談実績・・・地域包括支援センター及び基幹相談支援センターにて集計

(2) 市民後見人の活動状況（令和 7 年 3 月 31 日時点）

①バンク登録者 13 名

受任者 4 名（他 2 名は令和 6 年度中に終了）

②専門相談 16 回

③市民後見人バンク登録者交流会 2 回

(3) 地域連携ネットワークの推進

①中核等会議の開催 6 回

②権利擁護型地域ケア会議の開催 1 回

(4) 周知・啓発等

開催日	内容	参加者数
11 月 12 日(火)	泉佐野市民生委員児童委員協議会定例研修会 「成年後見制度と市民後見人について」 講師：大阪社会福祉士会 宮田 英幸氏	119
11 月 30 日(土)	成年後見利用促進研修「終活講座～入門編～」 ① 高齢者に多い消費者トラブルについて 講師：消費生活センター 職員 ② 終活にあたって知っておきたい法律解説 講師：リーガルサポート大阪支部 角野 佳奈氏	45

14. 地域型包括支援センターへの支援

(1) 地域型包括支援センターに対する個別支援数

業務区分	支援内容	件数	業務区分	支援内容	件数
地域包括	高齢者虐待	84	生活困窮	社会資源紹介	5
	介護予防プラン	155		統計システム操作	10
	社会資源紹介	9		生活困窮その他	96
	支援困難	60	母子	母子手帳受付	73
	成年後見等	40		ケース連絡	7
	関係機関調整	60		社会資源紹介	6
	高齢相談その他	50		虐待防止	1
障害相談	障がい者虐待	63		関係機関調整	4
	サービス利用計画等	11		母子その他	3
	社会資源紹介	14	その他	届出等法的手続きに 関すること	2
	支援困難	49		ケア会議開催支援	0
	成年後見等	17		苦情対応	4
	関係機関調整	15		対人援助	1
	障がい相談その他	42		メンタル支援	0
生活困窮	支援プラン	35		その他	25
	住居確保給付金	12	合 計		971
	就労準備支援	18			

(2) 諸会議等の開催

①包括支援センター事務局会議 4回

15. 縁起プロジェクト 【令和6年度重点事項】

ひきこもり等生きづらさを感じている人たちの支援に関するプラットフォーム事業（共同募金助成事業）

(1) りれーしょん（居場所作り）

開催日	内 容	参加者数
4月26日(金)	おしゃべり、ゲーム	5
5月24日(金)	おしゃべり、手芸、ゲーム	6
6月28日(金)	おしゃべり、手芸、ゲーム	4
7月26日(金)	おしゃべり、手芸、ゲーム、折紙	8
8月23日(金)	おしゃべり、クッキング、手芸、ゲーム	11
9月27日(金)	おしゃべり、手芸、ゲーム	11
10月25日(金)	おしゃべり、手芸、ゲーム	8
11月22日(金)	おしゃべり、ゲーム	10
12月27日(金)	おしゃべり、ゲーム大会	10

開催日	内 容	参加者数
1 月 24 日(金)	おしゃべり、手芸、ゲーム	8
2 月 27 日(木)	おしゃべり、クッキング、ゲーム	11
3 月 28 日(金)	おしゃべり、ゲーム	7

(2) テーマ別活動

開催日	内 容	参加者数
4 月 30 日(火)	畑作業	4
5 月 21 日(火)	りんくう公園清掃ボランティア	3
6 月 3 日(月)	じゃがいもプロジェクト参加	3
11 月 12 日(火)	さの町場散策、お茶会（くらふとや）（再掲）	4
3 月 10 日(月)	e スポーツ（3 種類）の体験（再掲）	7

(3) ふらっとふぉーむ通信の発行 年 12 回

(4) 地域づくりシンポジウム

開催日	講座名	参加者数
11 月 7 日 (木)	「みんなちがってみんないい」～若者支援の現場から、ひとりぼっちをつくらない地域づくり～ ○実践報告①「ヒキコモリナマノコエ」 報告者：さなぎとど 中谷 信哉氏 ○実践報告②「若者支援の現場から考える、求められる支援と連携」 報告者：NPO 法人育て上げネット コネクションズおおさか 中町 康弘氏 ○話題提供「一人ひとりの個性が輝く地域づくり」 提供者：ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広氏 ○グループワーク	50

(5) 参加支援あり方検討会

①参加支援研修会：社協職員・市職員対象

開催日	テーマ	参加者数
9 月 5 日 (木)	①「重層的支援体制整備事業における参加支援・地域支援」 講師：ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広氏 ②グループワーク	29

②アクションプラン相談会：社協職員対象

開催日	テーマ	参加者数
10月9日 (水)	①「重層的支援体制整備事業における参加支援・地域支援 伴走支援の考え方」 講師：ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広氏 ②事例検討	8

③参加支援あり方検討会：社協職員・市職員対象

開催日	テーマ	参加者数
3月14日 (金)	①「重層的支援体制整備事業における参加支援事業実践事例から学ぶ」 講師：ふくしと教育の実践研究所 SOLA 主宰 新崎 国広氏 ②実践報告 ③グループワーク	23

16. その他の活動

(1) 分野横断の取り組み

日本語を母語としない外国人や、認知症高齢者や発達障がい者へのメッセージ伝達に共通する伝え方の基本を学ぶことを目的に、特定非営利活動法人泉佐野地球交流協会（ica）と大阪府国際交流財団（OFIX）との三者共催にて開催した。

開催日	テーマ	参加者数
3月6日 (木)	①講義 「やさしい日本語」とは？ 講師：医療通訳研究会（MEDINT）代表 村松 紀子氏 ②講義 地域共生社会における「やさしい日本語」 講師：基幹包括支援センターいずみさの 山本 直哉 ③実践ワーク！「やさしい日本語」変換練習	41

〔8〕地域型包括支援センターの受託運営

新池中学校圏域を対象とする地域型包括支援センター事業を泉佐野市より受託し、事業運営を行った。

1. 高齢者世帯への支援

(1) 相談状況

相談実人数		306	
相談延べ件数（対応回数）		2,828	
相談形態内訳	訪問	540	19.1%
	来所面接	277	9.8%
	電話	2,011	71.1%

相 談 内 容		件数	項目計
介護保険関係	介護保険制度	393	1,447 件 31.1%
	ケアプラン	259	
	サービス	555	
	施設入所	240	
介護保険関係以外の 福祉サービス	緊急通報装置など(福祉制度)	89	138 件
	ボランティアなど(制度外)	49	3.0%
医療・保健相談	保健予防	23	617 件
	入退院など(医療)	594	13.3%
家庭介護・介護者支援	認知症	523	1,473 件 31.7%
	身体介護	21	
	精神介護	17	
	家庭環境	912	
権利擁護	成年後見制度など	62	887 件 19.0%
	財産・経済問題など	553	
	虐待関係	271	
	その他	1	
その他生活上の相談	社会生活など	61	89 件
	他	28	1.9%
合 計		4,651	100%

(2) 高齢者虐待対応状況

①通報件数	12 件
高齢者虐待通報への対応件数	12 件
被虐待者数	12 件
事実確認後、虐待と判断	8 件
虐待なしと判断	4 件

2. 包括的・継続的ケアマネジメント業務

(1) 介護支援専門員に対する支援

ケアマネジメント支援件数 634 件

支援数	支援内訳(延べ)				
	ケアマネ ジメント	社会資源 紹介	主治医 連携	虐待防止	その他
634	477	54	25	23	200

(2) 地域ケア会議の開催

開催日 / 令和7年3月13日(木)

内 容 / 認知症が進行している母親と障がいの娘、孫の複合世帯の
支援を考える

3. 介護予防ケアマネジメント

- (1) 介護予防サービス計画作成数 2,065 件
 (内訳) 包括作成 198 件、委託件数 1,867 件
- (2) 介護予防ケアマネジメント作成数 1,067 件
 (内訳) 包括作成 187 件、委託件数 880 件

	計画作成数	包括作成件数		委託件数	
		介護予防 サービス計画	介護予防 ケアマネジメント	介護予防 サービス計画	介護予防 ケアマネジメント
4 月	256	20	14	153	69
5 月	246	17	11	150	68
6 月	255	16	15	150	74
7 月	256	16	18	150	72
8 月	262	16	16	154	76
9 月	260	16	17	153	74
10 月	268	17	16	161	74
11 月	268	15	16	159	78
12 月	272	16	16	164	76
1 月	267	17	16	160	74
2 月	264	16	16	159	73
3 月	258	16	16	154	72
計	3,132	198	187	1,867	880

(3) 啓発活動・出張講座など

①地域包括支援センターの活動内容の説明と協力依頼

11 月 13 日(水) ケアマネジャー事業所向け虐待研修

②健康講座

10 月 10 日(木) 認知症サポーター養成講座

11 月 24 日(日) 佐野台住宅介護予防教室

(4) 参加会議

「包括支援センター運営事務局会議」「自立支援型地域ケア会議」

「短期C地域ケア会議」「主任ケアマネ担当者会議」「虐待レビュー会議」

「地域密着サービス運営推進会議」「権利擁護型地域ケア会議」

(5) 協力事業等

- ・泉佐野市田尻町介護支援専門員連絡会
- ・泉佐野市田尻町事業所連絡会

4. 障がい者世帯への支援

(1) 総合相談とスクリーニング機能

①相談状況

相談実人数		96
相談延べ件数		2,696
相談形態内訳	訪問	220
	来所面接	178
	同行	96
	電話	807
	メール	61
	関係機関連絡調整	1,292
	個別支援会議	35
	その他	7

相談内容	延べ件数
福祉サービスの利用等	1,384
障がいや病状の理解	1,067
健康・医療	564
不安の解消・情緒安定	444
保育・教育	63
家族関係・人間関係	601
家計・経済	293
生活技術	23
就労	354
社会参加・余暇活動	391
権利擁護	50
その他	317

(2) 相談支援事業所に対する後方支援（専門相談機能） 延べ 16件

(3) 障がい者虐待対応状況

①通報件数	6 件
事実確認後、虐待と判断	2 件
虐待なしと判断	0 件
判断つかず	3 件

5. 生活困窮者自立支援事業

(1) 相談支援

新規相談受付件数	22
プラン策定前支援終了件数	14

内訳	情報提供のみで終了	9
	他機関へのつなぎで終了	5
	スクリーニング判断前に中断・終了	0
支援決定・確認件数		8
うち、自立に至った件数		4
プラン策定後生活保護受給に至った件数		0

6. CSW分活動実績（個別相談）

(1) 相談支援

① 対象者別

相談対象者		延べ件数	実件数
高齢者	1人暮らし	1	1
	高齢者のみ世帯	6	3
	その他高齢者	4	4
障がい者	身体障がい者	4	1
	知的障がい者	0	0
	精神障がい者	8	5
子育て中の親子		41	2
一人親家庭の親子		6	1
青少年		3	2
DV被害者		16	1
ホームレス		0	0
外国人（中国帰国者を含む）		3	2
その他	低収入（無職含む）	1	1
	引きこもり	0	0
	障がい疑い（疾病疑い）	0	0
	DV加害者、虐待	0	0
	その他	5	4
合 計		98	27

② 相談内容別

相談内容	対応延べ件数
福祉制度・サービスに関する相談	12
生活に関する身近な相談	6
健康・医療に関する相談	3
生活費に関する相談	39
就労に関する相談	3
財産管理・権利擁護に関する相談	5
多重債務に関する相談	0

相談内容		対応延べ件数
DV・虐待に関する相談		24
地域福祉・ボランティアに関する相談		0
住宅に関する相談		0
子育て・子どもの教育に関する相談		27
その他	近隣トラブル（人間関係）	0
	家族関係	14
	その他	1
合 計		134

(2) 地域におけるネットワーク構築

- ①福祉委員会の会議等の参画
- ②小地域ネットワーク活動との連携強化
- ③避難行動要援護者への支援等

開催日	活動実績
5月27日(月)	日新地区福祉委員会総会
6月 8日(土)	中央地区福祉委員会総会
10月 5日(土)	中央地区「地域の暮らしを話す会」
10月19日(土)	松風台ふれあい交流会
10月24日(木)	南泉ヶ丘「車いす使い方講座」
12月16日(月)	日新地区「地域の暮らしを話す会」
1月10日(金)	中央小学校福祉教育（車いす体験）
1月29日(水)	佐野台小学校福祉教育（アンプティサッカー）
3月14日(金)	東佐野台「車いす使い方講座」

〔9〕生活福祉資金事業

低所得者世帯や高齢者・障がい者世帯、生計中心者が失業した世帯等に対して、大阪府生活福祉資金貸付の窓口として相談・申請を受け付けるとともに、必要に応じて生活困窮者自立相談支援機関や民生委員を紹介した。

相談件数	452
------	-----

貸付種類	生活福祉資金 (総合支援資金を除く)	総合支援資金 ※臨時特例つなぎ資金含む	緊急小口資金
申込件数	10	0	8
申込金額	3,013,000 円	0 円	800,000 円

貸付を借り受けた世帯の償還・免除手続き支援を行うとともに、償還猶予中の借受人の生活状況等の把握や見守り支援、償還免除決定者に対するフォローアップ支援を実施

した。また、必要に応じて生活困窮者自立相談支援機関や基幹包括支援センターとの連携を行った。

- | | |
|-----------------------------------|-------|
| (1) 特例貸付償還・免除手続き支援 | 427 件 |
| (2) 特例貸付償還免除決定者に対するフォローアップ支援 | 453 件 |
| (3) 特例貸付償還免除申請に未対応の借受人へのフォローアップ支援 | 425 件 |
| (4) ファイナンシャルプランナーによる相談 | 7 件 |

〔10〕障害支援区分認定調査事業

障害福祉サービスを利用するために必要とされる支援の度合いを、全国一律の基準に基づき公平性と客観性の観点で調査業務を行った。

また、障害支援区分認定審査会への出席を市より依頼され、1名を委員として派遣した。

(1) 調査業務

	年間合計（延べ）
更新調査数	332
新規調査数	116
区分変更	14
合計	462
うち市外（高石以南）	68

(2) 障害支援区分認定審査会への出席 6 回

〔11〕広報宣伝活動の推進と備品の貸し出し

社協機関紙「社協だより」を年6回発行し、社協活動を PR するとともにホームページ、ブログ、インスタグラム、公式 YouTube チャンネルにより広く情報提供を行った。また、地域の福祉活動を応援するべく、社協備品の貸し出しを行った。

- (1) 社協だよりの発行 年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）

〔12〕日常生活自立支援事業の推進

判断能力の十分でない認知症高齢者や障がいのある方を対象に、契約によって、生活の相談に応じたり、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等のサービスを行うことで、自立した生活がおくれるよう支援を行っている。

※ 契約・活動 件数

内 容	本事業の利用に関するもの				合 計
対象者 状況	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	
活 動 件 数	253	630	1,169	0	2,052
新 規 契 約 件 数	1	2	3	0	6
契 約 件 数	9	18	25	0	52

〔13〕 社会福祉協議会会員組織の充実と自主財源の強化

社協会員会費制度の継続加入を図り、各町内会・福祉委員会他、福祉関係団体の協力を得て、6,814,500 円（昨年比－38,500 円）の浄財が寄せられた。そのうちから、地域の福祉活動に利用していただく為、会員会費の 50%を還付した。さらに、地区福祉委員会活動に 10%還付した。

協賛会員制度については、320,000 円の浄財が寄せられた。

1. 各地区・社協会員会費募集状況

一 小 地 区	1,460,000 円
二 小 地 区	540,000 円
三 小 地 区	337,000 円
日 新 地 区	1,035,000 円
中 央 地 区	340,000 円
長 滝 地 区	572,500 円
北 中 地 区	684,000 円
南 中 地 区	260,000 円
長 坂 地 区	327,000 円
佐 野 台 地 区	499,000 円
上 之 郷 地 区	250,000 円
日 根 野 地 区	300,000 円
末 広 地 区	120,000 円
大 土 地 区	90,000 円
合 計	6,814,500 円

2. 協賛会員会費募集状況 （1口 10,000円）

泉佐野市長生会連合会	社会福祉法人 いちょうの森
社会福祉法人 光会	社会福祉法人 常茂恵会
社会福祉法人 泉ヶ丘福祉会	社会福祉法人 水平会
社会福祉法人 犬鳴山	社会福祉法人 和泉の国
社会福祉法人 清光会	泉佐野地区 保護司会
社会福祉法人 来友会	社会福祉法人 泉佐野ルーテル福祉会
社会医療法人 栄公会	社会福祉法人 あおい会
社会福祉法人 日新親友会	社会福祉法人 杉の子会
社会福祉法人 清和会	社会福祉法人 日根野福祉会
社会福祉法人 みやび	社会福祉法人 幸楽会
NPO 法人 いきいきくらぶ	泉佐野ロータリークラブ
民生委員児童委員協議会	土丸町会
泉佐野商工会議所	大木町内会

いいね合同会社	大阪いずみ市民生活協同組合
泉佐野地球交流協会	NPO 法人サードプレイス
(株)KTAJ マイルーム放課後 こども教室ジャンプ	リニエディサービス泉佐野

〔14〕 共同募金事業の推進

1. 赤い羽根共同募金運動

10月1日から12月31日にかけて赤い羽根共同募金運動として広く市民に協力を呼びかけ、戸別募金等を実施した。市内小中学校にも協力を依頼し7校にて児童、生徒による募金活動が行われた。街頭募金については、8ヶ所で実施し、ボランティア・ANA・佐野支援学校の学生にも協力してもらった。今年度から泉佐野市役所・泉佐野市社協に設置し、ガチャガチャ募金も始めた。

募金額 2,518,598 円（昨年比 ▲3,045,241 円）

2. 歳末たすけあい運動

“つながりささえあうみんなの地域づくり”のスローガンにもとづき、「歳末たすけあい運動」を実施した。多くの浄財が寄せられ、ひとり暮らし高齢者への見守り支援や児童が書いた年賀状の送付などに配分をし、福祉の増進に役立たせていただいた。

募金件数 39 件 募金額 766,497 円（昨年比 ▲227,140 円）
払出金額 783,990 円

〔15〕 民生委員児童委員協議会との連携

地域の身近な相談窓口である民生委員児童委員との連携を図るとともに、協議会事務局として活動支援を行い地域福祉活動を推進した。

〔16〕 市立社会福祉センターの管理運営

社会福祉センターの管理運営業務を受託し、施設の環境を整備するとともに利用者が快適に利用できるよう、設備機器の保守点検を委託契約した。職員研修では、AED 取扱訓練・自衛消防訓練を実施した。

1. 高齢者交流会、研修会の開催

【高齢者交流会】

例年多人数が参集する交流会を2回開催している。今年度は8月21日に、おやとこライブネットによる「防災を身近に！ ～0次対策や備えについて考えよう～！」を開催し、防災ボトルの知識と身近なもので今からできる備えについて講習を実施した。また、佐野記念病院リハビリテーション部による“「肩の痛み」～肩こりや50肩の痛み改善プログラムについて～”を開催し、50肩をはじめとした痛みのメカニズムを知り、改善方法についての講習を実施した。（参加者45名）

また、3月17日に、ウエルシア薬局株式会社 薬剤師による「認知症サポーターについてや認知症状の理解を深めよう！」と、桂文五郎さんによる「笑う門には福来る！生活に笑いを！人生に潤いを！」を開催し、認知症の基礎から在宅医療への取り組みについて講習を行い、身近な問題を考える機会となった。また、泉佐野市とかかわりの深い

落語家の落語を通じて大笑いする交流会を実施した。(参加者 97 名)

【研修会】

開催日	研 修 会 名	参加者数
12 月 17 日(火)	AED 取扱実施講習 「救命入門講習及び取扱い訓練」	職員 11
3 月 25 日(火)	自衛消防訓練「非常放送設備の操作と施設内設備の確認および利用者の避難誘導」	約 30 (内、職員 13)

2. 福祉センター利用状況

大広間利用者数	娯楽室利用者数	老人福祉センター (健康機器)
6,714	7,572	1,614

※大広間：詩吟・大正琴・健康麻雀・民踊・カラオケ・華道・シニアソロバンのクラブが使用

※娯楽室：囲碁・将棋・体操のクラブが使用

(1) 会議室利用件数

	小会議室		大会議室		合計	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
午前	172	2,445	226	3,634	398	6,079
午後	206	3,499	203	6,776	409	10,275
夜間	142	2,350	7	362	149	2,712
合計	520	8,294	436	10,772	956	19,066

(2) 扇湯（旭湯）シャトルバス運行日数及び利用人数

運行日数 156 日

扇湯行 1,220 名

福祉センター行 1,249 名

〔17〕地域保健福祉人材の養成

(1) 社会福祉士養成実習の受入 6 校 7 名

(2) 看護師等養成実習の受入 2 校 28 名

(3) 泉佐野市介護サービス担い手（生活援助サービス従事者）研修の実施

10 月 11 日(金)・18 日(金)・25 日(金) 14 名 (11 名修了証発行)

2 月 7 日(金)・14 日(金)・21 日(金) 13 名 (13 名修了証発行)

(4) 相談支援従事者研修インターバルの受入 21 回 21 名